

監督◆インタビュー

監督

ランコ ポポヴィッチ

RANKO POPOVIC

プロフィールは
こちらをクリック!

--後半戦は2連勝スタートです。現状のチーム状態はいかがですか。

「長い目で見れば、どのチームも好不調の波はあると思います。我々も残念ながら不調の波もありましたし、選手たちが競争をする時期を作れていないこともありました。またシーズンを進めながら、チームを作り直す難しさにも直面しました。何度か話してきましたが、昨季の終盤の安定した戦いを自分たちの基準にしています。そこからの積み上げが必要とされる中で、ここ最近是我々のやりたいこと、やるべきことを見せられる試合が増えました。安定感を出すことに関しては改善されています」

--シーズン当初に比べて、チームの総合力は上がっていると。

「トータルとして強くなったというのは成熟してきたことが大きいと思います。前節の琉球戦は今季最もきれいな試合ではなかったですし、あれだけアタッカー陣の調子が悪かった試合はなかったぐらいです。例えば(平戸)太貴があそこまで持っている力を発揮できなかった試合もないでしょう。(安井)拓也もそうです。シュウ(太田修介)、アーリ(長谷川アーリアジャスール)、ドウドウも平均値を少し下回るプレーしか出せていませんでした。ただ本調子ではないにしても、チームでの役割を実践することやチームで戦おうという意識や姿勢はありました。だからこそ勝利に繋がったと思っています」

--仙台の印象は?

「非常に手強い相手です。前半戦に対戦した時点でも十分に強いチームでしたが、新たな選手も補強し、前回対戦は出ていなかった3選手が今回の試合では出てくることになるでしょう。手強いチームをさらに強化していることから、彼らの強さは分かるはずです。誰が点を取ってもおかしくないチームですし、飛び抜けたトップスコアラーがいるのではなく、点を取っている選手が満遍なくいます。そういった意味では、2列目の選手が満遍なく点を取っているのも、昨季の我々に似ているかもしれません。仙台は攻守において完成されたチームですが、相手のウィークポイントを見つけ出さなければなりません。また我々としては、最高のチーム状態で立ち向かわなければいけない試合です。今までやってきたことの最大値を出さなければならない試合でもあります」

--仙台戦はホームゲームです。ファン、サポーターの皆様へ、メッセージをお願いします。

「サポーターの皆様と一緒に戦えるからこそ、より我々はパワーを感じられますし、皆様と一体になることでチームの躍動感も出ると思っています。前節の琉球戦は苦しい状況でしたが、選手たちは勝利しか目指していませんでしたし、皆様も同じ思いだったでしょう。私は皆様と同じ方向を向くことで生み出される大きなエネルギーがあると思っています。仙台戦でも皆様の応援を力に変えることができるような状況を皆様に作っていただくことをお願いしたいです。よろしくお願いします」

FC MACHIDA ZELVIA Official MATCHDAY PROGRAM DIGITAL

FC町田ゼルビアと、共に。
CLUB
ZELVISTA
オフィシャルファンクラブ
クラブゼルビスタ 2022
シーズンシートシーズンシート
クラブゼルビスタ2022
会員募集中!